

むつうらたより

六浦地区にお住いの皆さんと作る広報誌

第10号

六浦地区社会福祉協議会
平成30年3月発行
発行責任者 興津昭夫
編集責任者 中川 彰

六浦中学校創立70周年記念式典 ～2017・11・18～

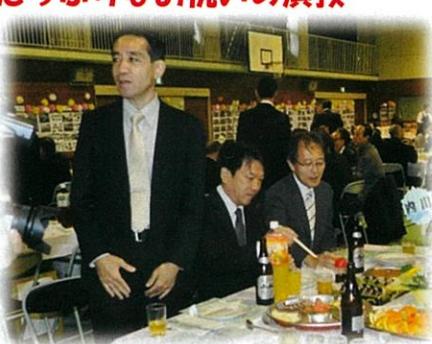
六浦中学校は昨年創立70周年を迎えました。昭和22年5月に六浦小学校と同居する形で開校以来、何回かの移転や塩場・大道の分校の独立を経て、昭和52年には現在の鉄筋校舎が完成、今日に至るまで多くの卒業生を送り出してきました。六浦地区には六中卒業生が多く根付いていて、地域活動の原動力になっています。今後も地域と学校との連携を図っていきましょう。



六浦睦町内会の木遣縄保存会による江戸情緒
たっぷりなお祝いの演技



当日お祝いに駆けつけてくださった歴代校長
の皆さん。懐かしいお顔ちらほらと見えます



校長と連町会役員による鏡割り



体育祭でおなじみのくす玉も
割られました

知ってるつもりで知らなかった？楽しく学んで、防災力もアップしましょう！

(金沢まつり いきいきフェスタ防災クイズ) より転載

第1問 これらはすべて地震の時に必要なものですが、もしも大きな地震が起きて生き埋めになった時、命を守るために最も重要なものは何ですか？

- ① 水 ②カンパン ③懐中電灯 ④携帯ラジオ ⑤のこぎり ⑥医薬品 ⑦スリッパ
⑧笛 ⑨多機能ナイフ

第2問 あなたが家にいるときに大地震が起きた場合、最初にとる行動で正しいのは？

- A:ドアや窓を開ける B:ガスの元栓を締める C:机の下に隠れる

第3問 あなたが外にいる時に大地震が起きた場合、一番正しい避難場所は？

- A:コンビニエンスストア B:ガソリンスタンド C:交番

第4問 あなたがスーパーマーケットにいる時、大地震が起きた場合にとる行動で正しいのは？

- A:買い物かごをかぶってうずくまる B:コンクリートの柱の下に避難する
C:非常口から逃げる

第5問 家にいる時に大地震が発生し、自分より体重の重い人が倒れて動けなくなっています。
さてどうやって運び出しますか？

- A:毛布で体全体をくるんで運ぶ B:ひもをわきの下に巻いて運ぶ
C:ジャンパーを着せて襟を引っ張って運ぶ



第6問 海岸にいる時に揺れを感じました。この時にとるべき正しい行動は？

- A:海の様子を観察する B:津波注意報、津波警報を聞く
C:すぐに高台や高いビルに避難する

第7問 火災の時、ビニール袋の正しい使い方は次のうちどれ？

- A:膨らませて防災頭巾の代わりに使う B:水を入れて火元に投げつけ、火を消す
C:頭からかぶり火災の時の煙を吸わないようにする

第8問 激しい雨が続き、水があふれて道路や床下に氾濫し始めました。家族そろって避難することにしましたが正しい行動は？

- A:車を避けるため道路の端を歩く B:元気な人を先頭に急ぎ足で歩く
C:高齢者・子供を真ん中に縦一列になってゆっくり歩く

第9問 次のうちで一番危険が迫っているのは？

- A:避難指示 B:避難勧告 C:避難準備情報

第10問 はぐれた時に役立つ緊急連絡カードを身につけるならどこがよい？

- A:いつも使っているカバンに入れておく B:首から下げておく
C:家中で大事に保管しておく

クイズ解答

いきいきフェスタでの解答者は 253 名、平均正解率は 51.2%でした

第 1 問<答え⑧笛>

最悪のケース、自分が生き埋めになり脱出できない場合、所在を知らせるため最も重要となります。阪神淡路大震災では、3万5千人の方が生き埋めとなり自分で脱出できない状況に陥ったといわれています。

第 2 問<答え C>

机の下に隠れる。震度 6~7 クラスだと、全く何もできません。下手に動いてけがをしないように、机の下などに身を隠して揺れがおさまるのを待ちましょう。

第 3 問<答え B>.

ガソリンスタンドは意外にも、火にも地震にも強い施設。阪神淡路大震災では、実際に猛烈な火災がガソリンスタンドで焼け止まりになったという例があります。

第 4 問<答え A>

買い物かごをかぶってうずくまる。スーパー等の買い物かごは意外にも強度がある。とにかく、頭を守ることが肝心です。

第 5 問<答え A>

毛布で体全体をくるんで運ぶ。脇の下だと力の及ぶところが狭いため、ヒモもジャンパーも強い力がないと運べない。

第 6 問<答え C>

すぐに高台や高いビルに避難する。津波は引き波無しで起こることも、地震発生から 2~3 分で襲ってくることもあります。海岸で揺れを感じたら、すぐに高いところに避難しましょう。

第 7 問<答え C>

頭からかぶり、火災の時などに煙を吸わないようにする。空気を入れてかぶると 2~3 分呼吸できます。煙を 2 呼吸程吸うと意識不明でその場に倒れてしまうことがあります。

第 8 問<答え C>

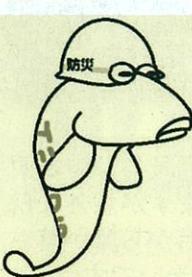
高齢者・子供を真ん中に、縦一列になってゆっくり歩く。道路の端は、側溝・マンホールの蓋が外れているなど危険。先頭の人が、長い棒などで安全を確認しながら着実に進む。元気な人が、高齢者や子供を背負ったり、前後の人をロープで結んで避難する。

第 9 問<答え A>

A は危険が迫っているのでただちに避難するよう命じています。B は住民を安全な場所に移動するよう促すもの。C は避難するために準備をしまようと呼びかけるもの。

第 10 問<答え A>

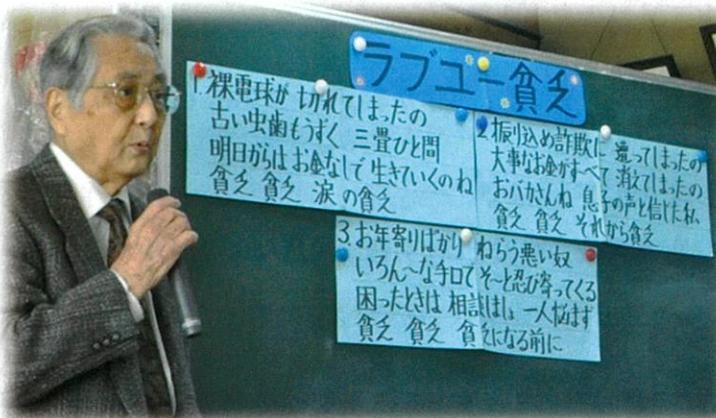
緊急連絡カードには名前・住所・緊急時の連絡先・血液型などを記載しておきます。家族から離れて単独で行動しているときなどに災害が起った場合を考えて、今から作っておきましょう。ただし、首から下げることで引っかかるてしまうと危ないので、いつも使っているカバンなどに入れておきましょう。



六浦ハゼオ氏 年齢 50 歳台
職業 会社員
家族 妻、年頃の娘、
小学生の息子
趣味 防災ボランティア

いきいきフェスタでの平均正解率は 51.2% で、正解率が高かったのは第 6 問の 88%、第 8 問の 82%，正解率が低かったのは第 3 問の 25%、第 4 問の 31% でした。皆さんの正解率はいかがでしたか？ 家族で問題を出し合って、楽しみながら防災意識を高めてゆきましょう。

地域ケア意見交換会～2018・2・10～六浦睦町内会館 悪質商法被害未然防止出前講座 (横浜市消費生活応援隊)



横浜市消費生活応援隊は、平成25年に結成。消費生活推進員を原則3期終えた方を中心に活動中です。啓発教材の開発・作成をはじめとして、地域の自治会・町内会や老人会等で出前講座を行っています。また、消費生活推進員活動の支援や、「ステップアップ研修会」の講師としても活動中です。

応援隊の皆さん手作りの紙芝居や○×クイズを駆使して、楽しみながら学べる出前講座を開催。上の写真は開会に先立っての興津会長の挨拶のシーンですが、後ろの黒板にご注目。皆さんご存知の「ラブユー東京」の替え歌で、その名も「ラブユー貧乏」！！振り込め詐欺への啓発の歌ですが、会場は笑いに包まれていました。息子を名乗る電話にはくれぐれもご用心！



キリンビール横浜工場見学～2018・2・6～



巨大なビールの醸造窯。ガラスの向こうの人が小さく見えます。プロジェクションマッピングを使った飽きさせない演出での60分間でした。最後は3杯の試飲で「カンパイ！」



編集後記■「むつうらたより」第10号を最後までご覧いただきありがとうございました。今号では中2頁を使って防災クイズの問題と解答を掲載しました。ご存知の方もいらしたのでは、と思いますが意外な解答も多かったのではないかでしょうか。特に正解率の低かった第3問と第4問は予想外で、目から鱗が落ちたような気がします。いつ襲ってくるか分からない大地震ですが、「備え」の一助になれば幸いです。